

## イ 学校関係者評価結果等

学校関係者評価を実施した主な評価項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導における授業改善の推進及び家庭学習の充実を図る。</li> <li>・「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの早期発見・早期対応に取り組む。</li> <li>・在校時間等の状況記録の結果を活用し、業務の適正化を図るとともにストレスチェックの結果の活用や高ストレス者に対する医師の面接指導を通じて教職員の適切なメンタルヘルスの保持に努める。</li> </ul>
自己評価結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の工夫と改善及び家庭学習習慣の確立に対する具体的方策とその評価はおおむね適切である。また、生徒へのアンケートをもとにした評価も適切である。</li> <li>・基本的な生活習慣の確立における方策はおおむね適切に実施されている。また遅刻数・欠席数等の月別データ、交通事故件数のデータ、生徒へのアンケートをもとにした評価も概ね適切であるが、欠席、交通事故件数の増加には注意を払いたい。</li> <li>・重点目標についての共通理解を深め、その実現に向けて全教職員がチームとして取り組み、組織としての教育力を向上させる必要がある。</li> <li>・SCの利用が増加傾向にあり、悩みを抱える生徒が増えてきている。教員側も敏感に感じ取り対応しているが、さらなるスキルアップに向けた教育相談に関係する研修の場を設けていきたい。</li> <li>・在校時間の調査結果から時間外勤務の変化は見られないが、働き方改革を意識しながらも、魅力的な学校作りとしての変革を推進していく必要性を感じている。</li> </ul>
今後の改善方策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力に幅がある生徒層に対応するため習熟度に応じた課題の精査などにより、全体を伸ばす指導法を授業や課外授業において工夫していく。</li> <li>・学習や学校生活に関するアンケートや調査の結果を踏まえ、今後の教育活動に有効に活用し、成果が目に見える形になるよう日頃の指導を工夫していく。</li> <li>・生徒の学力向上のため授業参観週間等を活用するなど、個々の指導力の向上のための研鑽を積んでいきたい。</li> </ul>
その他(学校関係者評価委員から出された主な意見、要望)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メリハリのある授業が展開されている。今後もこのような授業をお願いしたい。</li> <li>・タブレットを活用した授業に習熟した生徒が入学してきているため、今以上に授業の在り方や展開に工夫が必要になると感じる。家庭でのタブレット、スマホの使用時間、使用方法などは以前より問題となっているがオンライン学習サービスの利用などタブレットの有効活用について持ち帰りも含め検討していただきたい。</li> <li>・働き方改革により教員の生徒に対する関わり方が変わっていくと思うが、地域から信頼される五条高校として在り続けられるようこれまでの五条高校の進学実績、部活動実績が維持できるようにそれぞれの取組において工夫していただきたい。</li> </ul>
学校関係者評価委員会の構成及び評価時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成・・・学校評議員4名（PTA会長を含む）</li> <li>・評価時期・・・3月上旬</li> </ul>